

半導体「業界研究」オープンセミナー企画運営業務の
企画提案に関する質問及び回答

No	質問内容	回答
1	仕様書 第4 オープンセミナー及び事後企画の 開催概要 2 「場所 東北学院大学五橋キャンパス」とありますが、 具体的に使用する教室等の場所は決まっておりますでしょうか。	現時点では、講義棟の以下の教室の使用を想定しています。 なお、最終的な使用教室の配置につきましては、今後、東北学院大学や参加企業と調整の上、確定します。 基調講演及びトークセッション：L401 教室 個別相談会：L402 教室、L403 教室、L404 教室、L405 教室、 L406 教室 〈参考〉東北学院大学施設貸出専用ページ https://tohoku-gakuin-place.jp/
2	仕様書 第4 オープンセミナー及び事後企画の 開催概要 6(1) 「オープンセミナー参加企業への現場見学会」は、 セミナー参加企業6社全てで実施する認識で相違ございませんでしょうか。	現時点では、オープンセミナー参加企業は6社程度を予定しており、現場見学会は全ての参加企業での実施を想定しています。 なお、最終的な実施の可否や詳細につきましては、今後、参加企業との調整・合意に基づき決定します。
3	本業務において、県が最も重視する成果指標（KPI）がございましたらご教示ください。 また、昨年度のセミナー参加者人数および学内・学外別の比率を差し支えなければご教授ください。	本事業においては、オープンセミナー当日の運営に際し、所属や学年等、参加学生等の属性の把握及び効果測定を行うこととしており、この結果が成果指標（KPI）の一つになるものと認識しています。 他方、本事業は、あくまでも大学等と関連企業が相互に関心を高め合う機会の創出に主眼を置いており、本事業の参画者等から、今後の方向性も含めた企画運営全般について、多面的かつ定性的な評価もいただく必要があると考えています。 また、昨年度のオープンセミナー参加者数は328人です。参加者の学内・学外別の比率などのデータはありません。

4	仕様書 第 5-3 「オープンセミナー及び事後企画の広報・周知に関する業務一式」について、県及び東北学院大学において実施予定の広報（ホームページ、SNS、学内ポータル、メール配信等）がございましたらご教示ください。	広報・周知に関して、事業者には企画提案を求める内容を含むと考えますので、回答いたしません。
5	仕様書 第 4-2、第 5-1（1） 会場レイアウトを提案するに当たり、使用予定会場の詳細（会場平面図、使用可能エリア、収容人数、備品一覧等）が分かる資料がございましたらご提供ください。併せて、レイアウトや動線計画を行う上で制約条件等がございましたらご教示ください。	No1 を参考にしてください。
6	仕様書 第 4-6 事後企画について、県が想定している実施回数、参加規模及び実施形式（複数回開催、少人数制等）がございましたらご教示ください。	事後企画に関して、事業者には企画提案を求める内容を含むと考えますので、回答いたしません。
7	募集要領 1（6） 「事業費（委託上限額）」 本業務の委託費の財源についてお伺いします。本業務は宮城県単独予算による事業でしょうか。それとも国庫補助金や交付金（地域活性化雇用創造プロジェクト等）を活用した事業でしょうか。補助金等を活用している場合は、業務実施に当たり留意すべき補助事業特有の要件（経費区分、成果指標、実績報告等）がございましたらご教示ください。	宮城県単独予算による事業です。